

ふつうとあたりまえってなに？

モヤモヤしながらもごきげんに生きる をみんなで考えるダイアログ

#マイノリティ #ふわっとした違和感 #Diversity & Inclusion ?
#秋の燃え尽き症候群 #ウェルビーイング？ #ちょっと誰かと話したい

開催
日時

12月5日（木）19:00～21:00

ウェルビーイング…ダイバーシティ&インクルージョン…言葉にはきくけれど、日々の生活では「ふつう」とか「あたりまえ」に戸惑うこともあるのでは。そこで今回、「生きづらさ」と付き合ってきた団体から3名のゲストをお招きし、座談会と対話の会を開催します。法人で休眠預金事業の助成を受けて実施している「カミングアウトから自己表現へ 真の社会参加創造事業」で開発した『見えない当たり前チェックリスト』について参加者の皆さんにモニターしてもらいたいと思っています。駒場祭も終わって寒くもなってくるこの時期、暖かい飲み物と一緒にお話ししませんか？

場所：駒場キャンパス MMホール

参加：無料。20名程度 ※飲み物と軽食を用意します

当日参加も可ですが、準備の都合で連絡いただけると助かります。

なお、参加者の心理的安全を確保するため、本イベントでの内容は

「その場限り」の共有といたします。参加に関して不安のある方は、

以下の連絡先までお気軽におたずねください。

問合せ：k-hayakawa@at.rcast.u-tokyo.ac.jp（担当：早川）



参加登録は
こちら

ゲ
ス
ト

NPO法人地域生活支援ネットワークサロンの皆さん

釧路市で2000年に創設。障がい児の親の会活動がきっかけで、活動の中で地域の中には実に様々な暮らしにくさがあることに気付き、分野や制度に関係なく、生活当事者による市民活動団体として活動しています。



団体HP

企
画

東京大学先端科学技術研究センター社会包摂システム分野寄附講座

ごきげんな地域づくり人材育成研究プロジェクト

東京大学教養学部・総合文化研究科附属教養教育高度化機構社会連携部門